

鷺子祇園祭(7月16日)

美和地域鷺子地区の鷺子山上神社で、4年に一度の神輿渡御を行う祭。地区内の6つの組から山車や屋台が出て、神輿につき従うように地区内を練り歩きます。山車や屋台は各組の若衆たちの手で引かれ、途中、何度も激しく回転させます。勢いよく回されるたび、見守る人々から大きな拍手が送られていました。

夜も更けて、提灯に灯りが灯るころ、祭礼会場には神輿と山車や屋台が勢揃いし賑やかにお囃子を鳴らし続け祭の雰囲気も最高潮となります。

集まった観客達は、山車や屋台のきらびやかさと、その勢いのあるお囃子に引き込まれ、一緒になって祭の雰囲気を楽しんでいました。



大宮祇園祭(7月28・29日)

関東の三大裸祭として有名な祭で、1日目は子ども神輿、2日目には迫力のある大人神輿が行われ、威勢のいいかけ声と共にまちを練り歩きました。さらに、笛や太鼓の音色も賑やかな屋台の巡行もあり、祭りの気分をいっそう盛り上げていました。

また、通り沿いでは様々なイベントが行われ、訪れた見物客は、夜遅くまで祭りを堪能していました。



やすらぎの夏祭り(7月30日)

やすらぎの里公園下の河川敷には地元の方をはじめ大勢の方が集まり、弥七太鼓や西消防署による放水的当てなど様々なイベントが行われました。

また、近くの休耕田を利用した湯スキや浮島渡りでは、全身どろんこになりながらも元気いっぱいに夏まつりを楽しんでいました。



花立山星まつり(7月29日)

会場となった花立自然公園では、市内の小学校から応募のあったポスターコンクールの表彰式を始め、星空コンサートや星空落語など星にちなんだイベントが盛り沢山に行われました。

当日は晴天に恵まれ、夜空を天然のプラネタリウムに、星空解説が行われ、家族連れや愛好家など訪れた人々は、きらめく星を眺めながら夏の一夜を楽しんでいました。



広報 常陸大宮 8月 第23号

発行日 平成18年8月15日

編集・発行

常陸大宮市総務部情報政策課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

☎ 0295(52) 1111 FAX 0295(53) 6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

□ 広報常陸大宮は、ホームページでも
ご覧になれます。



ねんりんピック茨城2007

さわやかな 長寿の風を 茨城に
平成19年11月10日～13日

常陸大宮市 なぎなた交流大会開催
11月11日～12日

常陸大宮市の人口(7月1日現在・推計常住者)

総人口47,447人(男23,123人、女24,324人)
世帯数16,121世帯

r100

古紙配合率100%再生紙を使用しています